

報道関係者 各位

2024年8月29日 株式会社ミロク情報サービス (コード番号:9928)

【新機能搭載】

AI 解析による入力支援機能「Alentry」を搭載した証憑書類保管クラウドサービス『MJS e-ドキュメント Cloud Alentry キャビネット』を提供開始 ~PDF ファイルを AI が解析、書類名や検索項目の入力を支援し約 70%工数を削減~

財務・会計システムおよび経営情報サービスを開発・販売する株式会社ミロク情報サービス(本社:東京新宿区、代表取締役社長:是枝周樹、以下「MJS」)は、電子取引データやスキャナ保存した各種証憑書類等を電子帳簿保存法の要件を満たしてデータセンターに保存できるクラウドサービス『MJS eードキュメント Cloud (エムジェイエス イードキュメント クラウド) キャビネット』について、AI 解析による入力支援機能を搭載し、新たに『MJS eードキュメント Cloud AIentry (エーアイエントリー) キャビネット』として9月11日より提供を開始します。

新機能「Alentry」は、クラウド上の専用画面からアップロードしたPDFファイルをAIが解析し、書類名や検索項目(取引日付・取引先名・金額)を自動判定して入力を支援するサービスです。事前設定不要で利用することができ、請求書・見積書や各種契約書など幅広い資料をAIが解析し、書類名や各項目の入力をサポートします。これにより、電子帳簿保存法の要件を満たした状態でのデータ保存に伴う入力工数を約70%削減すると共に、保存書類の検索性も高まり、業務効率化を支援します。

MJSは、今後もニーズに合わせた機能拡充に取り組み、業務効率化および生産性向上を支援するとともに、DX推進による経営の高度化、お客さまの企業価値向上に向け取り組んでまいります。

<画面イメージ>





■ 『MJS e-ドキュメントCloud』について (https://www.mjs.co.jp/products/mjs-edocument/)

証憑書類保管・電子契約クラウドサービス『MJS e-ドキュメントCloud』は、電子帳簿保存法に対応し、電子取引の電子データやスキャナ保存した各種証憑書類等をデータセンターに保存できるサービス『MJS e-ドキュメントCloud Alentry キャビネット』と、電子サイン方式および電子署名方式対応の電子契約サービス『MJS e-ドキュメントCloud サイン』の2つで構成されたクラウドサービスです。企業の国税関係書類の電子データ保存から電子契約を含めた電子帳簿保存法対応にご利用いただけます。

■ 株式会社ミロク情報サービス(MJS)について (https://www.mjs.co.jp/)

全国の会計事務所と中堅・中小企業および小規模事業者に対し、経営システムおよび経営ノウハウならびに経営情報サービスを提供しています。現在、約8,400の会計事務所ユーザーを有し、財務会計・税務を中心とした各種システムおよび経営・会計・税務等に関する多彩な情報サービスを提供しています。また、中堅・中小企業に対して、財務を中心としたERPシステムおよび各種ソリューションサービスを提供し、企業の経営改革、業務改善を支援しており、現在、約10万社の企業ユーザーを有しています。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ミロク情報サービス 社長室 経営企画部 広報・IR グループ 宮城・安藤

> Tel: 03-5361-6309 Fax: 03-5360-3430 E-mail: press@mjs.co.jp